

## 第64回全日本中学校通信陸上競技群馬県大会要項

1. 主 催 日本陸上競技連盟（公財）日本中学校体育連盟 群馬県教育委員会 群馬県中学校体育連盟（財）群馬陸上競技協会  
2. 後 援 群馬県市町村教育委員会連絡協議会 NHK前橋放送局 朝日新聞前橋総局 前橋市教育委員会  
(公財)群馬県スポーツ協会 前橋市体育協会  
3. 主 管 群馬県中学校体育連盟陸上競技部  
4. 日 時 平成30年6月23・24日(土・日)  
23日(土)午前9時00分競技開始(雨天決行)、24日(日)午前9時00分競技開始(雨天決行)  
5. 会 場 正田醤油スタジアム群馬 前橋市敷島町66 TEL027-233-1315  
6. 種 目 (1)男 子(17種目)  
1年 100m【00201】 1年1500m【00801】 1年走幅跳【07301】 2年100m【00202】 3年100m【00203】  
共通 200m【00300】 400m【00500】 800m【00600】 1500m【00800】 3000m【01000】 110mH【03200】  
4×100m 走高跳【07100】 棒高跳【07200】 走幅跳【07300】 砲丸投【08000】  
四種競技(①110mH②砲丸投(4kg)③走高跳④400m)【21300】  
(2)女 子(15種目)  
1年 100m【00201】 1年800m【00601】 1年走幅跳【07301】 2年100m【00202】 3年100m【00203】  
共通 200m【00300】 800m【00600】 1500m【00800】 100mH【04200】 4×100m  
走高跳【07100】 走幅跳【07300】 砲丸投【08500】  
四種競技(①100mH②走高跳③砲丸投④200m)【21400】 オープン棒高跳【07204】  
7. 参加資格 (1)学校教育法に定める中学生で、群馬県内の中学校に在籍し、健康診断の結果異常がなく、当該中学校長の参加許可を得た生徒でなければ出場できない。  
(2)2018年度日本陸上競技連盟登録者。  
(3)フィールド競技は下記の記録を標準記録とする。  
男子 走高跳(1m50) 棒高跳(2m60) 走幅跳(5m10) 1年走幅跳(※) 砲丸投(8m00)  
女子 走高跳(1m30) 走幅跳(4m40) 1年走幅跳(※) 砲丸投(7m50)  
8. 参加制限 (1)1校1種目1名、1人2種目までとする(リレーをのぞく)。  
(2)平成30年度群馬県中学校陸上競技記録会において、各種目東西会場をあわせて上位8名の選手はその種目の出場権を得る。(学校枠とは別に)  
(3)1年走幅跳は、平成30年度群馬県中学校陸上競技記録会東西会場各上位8名に出場権を与える。その他に出場希望の選手がいる場合は、委員長の承認を得なければならない。  
(4)参加制限外で全国大会標準記録を突破する可能性のある選手は委員長の承認を得て出場することができる。  
(5)学年種目は、該当学年に限る。学年種目のあるものについては、共通種目への参加はできない。  
(6)共通種目は、1~3学年を共通とする。  
(7)リレー種目は、1校1チームとする。  
(8)オープン種目女子棒高跳は、標準記録・参加制限は設けず、委員長の承認を得て出場することができる。  
9. 監督・引率 (1)参加生徒の監督・引率は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。  
(2)監督の条件等は、県中体連「運動部活動顧問等の指導中における暴力・体罰・セクハラ等に対する対応」による。  
10. 競技方法 (1)2018年度日本陸上競技連盟競技規則及び大会申し合わせ事項を適用する。  
(2)トラック競技は写真判定とする。  
(3)男子3000mと四種競技を除く全ての競技において予選・(準決)・決勝を行う。タイムにより次のラウンドの出場者を決める場合、同記録者が出た時は、レーン数が充足する場合は9レーンを用いて次のラウンドを行う。レーン数が不足する場合は、同記録者の写真をより細かく優劣を判定して進出者を決める。それでも決められない場合は抽選とする。なお、該当者は、通告後5分以内に集合しない場合は失格とする。  
(4)ハードルは、次の規格でおこなう。 110mH~高さ91.4cm 13m72~9m14~14m02 10台  
100mH~高さ76.2cm 13m00~8m00~15m00 10台  
(5)最初のバーの高さは、男子走高跳1m50~ 男子棒高跳2m60~ 男子四種走高跳1m35~ 女子走高跳1m30~  
女子四種走高跳1m15~とする。(当日変更することがある)  
(6)走高跳、棒高跳、走幅跳、砲丸投の予選通過記録は、大会当日プログラムに記載する。  
各種目優勝者に賞状・バッジ・メダル、2、3位に賞状・メダル、4~8位に賞状を授与する。  
11. 表 彰 各中学校顧問は、大会出場選手を所定の様式でメール等により6月8日(金)までに各地区委員長に提出すること。また、職印を押印した出場申込書を6月11日(月)までに各地区委員長に提出すること。各地区委員長は提出物を確認の上プログラム編成会議当日6月12日(火)9:00までに正田醤油スタジアム群馬会議室に持ち寄ること。なお、各校申込データを集約したファイルを各地区委員長は必ずプログラム編成会議前日6月11日(月)までにメールにて「entry.gunma@gmail.com」宛てに送信すること。  
12. 申込方法

13. 参加申込料 1人600円を当日受付に納入すること。

14. その他

(1) 第1日目(土曜日)に実施する種目は次の通りとする。

男子 1年100m 2年100m 3年100m 共通 400m 1500m 走高跳 棒高跳 四種(110mH 砲丸投) 4×100m予

女子 1年100m 1年800m 2年100m 3年100m 共通 800m 走幅跳 砲丸投 四種(100mH 走高跳) 4×100m予

オーブン棒高跳

(2) 選手は、背部と胸部に群馬県中体連陸上競技2018年の個人ナンバーカードをつけること。男女~赤字。

(3) トラック種目に出場する選手は全員、主催者が用意する腰ナンバー(半紙1/4)をつける。

リレーは、第4走者のみとする。

(4) 1校1名の審判員を必ずつけること。(当日審判員のない学校の選手は出場できない。)

(5) 各地区委員長は、必ず審判員にあたること。

(6) 競技場は、全天候舗装のためスパイクは、トラック・走幅跳9mm以下・走高跳12mm以下を使用すること。

(7) 競技場内(練習場を含む)に商社名、商品名のついたものを持ち込むことはできない。ただし、1枚の衣類1個のバック等に広告的なものは、1個に限り高さ4cm、面積15cm<sup>2</sup>を越えない限度でつけることが許される。

(8) 本大会を関東大会の第一次予選会とする。四種競技は本大会上位2名が関東大会の参加資格を得る。

(9) 本大会で全国大会標準記録か県総体要項参加制限(1)(2)を突破した各種目優勝者は、関東大会の参加資格を得る。

(10) 本大会は、国民体育大会群馬県予選会(少年B)を兼ねる。

(11) 本大会の男女リレーで3位以内の学校は、県総体リレー種目の出場権を得る。

(12) 各校控え場所の割り振りは各地区委員長を経由して申込を行う。会場に控え場所を設営希望の学校は必ず申し込むこと。

(13) 不明な点については、事務局(伊勢崎市立中学校あずま 小池和幸 Tel:0270-62-0054)まで問い合わせること。

15. 全日本中学校陸上競技選手権大会について

本大会において下記の標準記録に達した者は、全日本中学校陸上競技選手権大会に出場することができる。

ただし、風速が記録公認に影響する種目では、追い風が2mを越えたものは、出場することができない。資格を得た者は、ただちに引率責任者が大会本部で申し込み手順を確認して、総体終了後の引率責任者会議に出席して関係書類を提出すること。

※標準記録

男 子 (13種目)		女 子 (10種目)	
種 目	電 動 記 錄	種 目	電 動 記 錄
100m	11" 20	100m	12" 53
200m	22" 75	200m	25" 80
400m	51" 60	800m	2' 16" 50
800m	2' 00" 50	1500m	4' 38" 00
1500m	4' 08" 50	100mH	14" 80
3000m	8' 57" 00	走高跳	1m 60
110mH	15" 00	走幅跳	5m 45
走高跳	1m 85	砲丸投	12m 50
棒高跳	4m 00	四種競技	2630点
走幅跳	6m 55	4×100m	各都道府県1チーム (学校単独チーム)
砲丸投	13m 00		
四種競技	2500点		
4×100m	各都道府県1チーム (学校単独チーム)		